

**令和 6 年 度**

**事 業 報 告 書**

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

**社会福祉法人滑川町社会福祉協議会**

# 令和6年度事業報告書

滑川町社会福祉協議会は各種福祉事業等を推進することにより、高齢者や障害者、さらには様々な家庭環境におかれていても、人々が支えあい、安心して住み続けられる地域づくりを築くことを基本とし組織されております。

科学技術の進歩や個々人の価値観の多様化に伴い変化する社会・経済情勢により、社会福祉協議会では、多様な福祉課題を受け止め、その解決に向けた具体的な支援と行動が求められるようになりました。

また、地域活動に参加する住民の意識が変化し、社会の仕組みそのものが変わりつつある中で、人と人が互いに接触する機会が減少したことにより、地域における“つながりづくり”を進めてきた社会福祉協議会にとって難しい状況となっております。

既存事業では、「いきいきサロン」、「地域支え合いサービス事業」、「生活支援体制整備事業」、「ボランティアセンター事業」等を中心に内容の充実に努めました。

社協主催の「いきいきサロン」は19年目を迎え、明るく楽しく笑いのあるサロンづくりを通じて、介護予防の充実をはかっております。

「地域支え合いサービス事業」は、高齢者の日常生活の安心確保の為地域のボランティアさんの協力を得て行っております。身近な地域の中での支え合いの関係づくりにつながっております。

「生活支援体制整備事業」は、町からの委託をうけ生活支援コーディネーターを配置し、地域住民の為の憩いの場を開放し、コーディネーターと参加者で活動内容を考えながらボランティア主体によるサロンへと移行することが出来ました。少しずつ集いの場が広がってきております。

「ボランティアセンター事業」では、夏休み期間中を中心に、これからの地域づくりを担っていく中高生世代が福祉事業を体験できる機会をつくりました。

以下、令和6年度に実施した滑川町社会福祉協議会の事業について報告いたします。

## 1. 社協運営

### (1) 理事会の開催

#### 〈 第1回 〉

- 期日 令和6年5月15日 滑川町コミュニティセンター
- 出席者13名 欠席者2名

○ 議事

- ・令和５年度事業報告について
- ・令和５年度社会福祉事業区分資金収支決算および監査報告について
- ・評議員選任・解任委員の選任（案）について
- ・役員（評議員）の選任（案）について
- ・評議員選任・解任委員会の招集（案）について
- ・評議員会の招集（案）について

〈 第２回 〉

- 期日 令和６年６月２１日 書面決議  
決議事項提案理事１５名

○ 議事

- ・社会福祉協議会役員理事（常務理事）の選任（案）について

〈 第３回 〉

- 期日 令和７年３月１８日 滑川町コミュニティセンター  
出席者１３名 欠席者２名

○ 議事

- ・令和６年度社会福祉事業区分会計資金収支補正予算（案）について
- ・滑川社協福祉サービスセンター規程を廃止する規程の制定について
- ・滑川社協福祉サービスセンター指定居宅介護支援事業運営規程を廃止する規程の制定について
- ・滑川社協福祉サービスセンター介護認定調査事業運営規程を廃止する規程の制定について
- ・滑川社協福祉サービスセンター生活支援ヘルパー派遣事業運営規程を廃止する規程の制定について
- ・社会福祉法人滑川町社会福祉協議会定款の一部変更について
- ・令和７年度事業計画（案）について
- ・令和７年度社会福祉事業区分会計資金収支予算（案）について
- ・評議員会の招集（案）について

（２）評議員会の開催

〈 第１回 〉

- 期日 令和６年６月１１日 滑川町コミュニティセンター  
出席者２５名 欠席者７名

○ 議事

- ・役員（理事）の選任（案）について

- ・令和5年度事業報告について
- ・令和5年度社会福祉事業区分資金収支決算および監査報告について

〈 第2回 〉

○ 期日 令和7年3月18日 滑川町コミュニティセンター  
出席者24名 欠席者8名

○ 議事

- ・令和6年度社会福祉事業区分会計資金収支補正予算（案）について
- ・滑川社協福祉サービスセンター規程を廃止する規程の制定について
- ・滑川社協福祉サービスセンター指定居宅介護支援事業運営規程を廃止する規程の制定について
- ・滑川社協福祉サービスセンター介護認定調査事業運営規程を廃止する規程の制定について
- ・滑川社協福祉サービスセンター生活支援ヘルパー派遣事業運営規程を廃止する規程の制定について
- ・社会福祉法人滑川町社会福祉協議会定款の一部変更について
- ・令和7年度事業計画（案）について
- ・令和7年度社会福祉事業区分会計資金収支予算（案）について

（3）監事会の開催

会計監査

○ 期日 令和6年4月26日 滑川町コミュニティセンター  
出席者 監査委員 2名 事務局

- ・令和5年度事業執行状況及び社会福祉事業区分会計決算書の関係帳簿監査

## 2. 組織の強化と基盤整備の促進

○社協会員募集と会費の協力

一般会員	3,039世帯	3,039,000円
賛助会員	13口	39,000円
特別会員	12口	120,000円
合 計		3,198,000円

## 3. ボランティア活動の振興と福祉教育の推進

（1）ボランティア活動の需給調整

- （2）夏の体験ボランティア事業の実施 夏休み期間中の体験ボランティアは、令和2年度より感染対策として自宅で個々に実施できる作業メニューを導

入しました。この取り組みにより、幅広い世代の方々が参加できる活動の場となりつつあります。今年度は作業プログラムとして13のメニューを展開し、さらに集合型の体験メニューも大部分再開することができました。その結果、今年度は合計31のメニューが実施され、107名の申し込みがありました。

(3) ボランティア育成講座(中学生対象)は教育委員会、社協との共催で自主的・実践的なボランティア精神を養うことを目標に毎年開催しています。今年度も全校生徒を対象にDVDを作成し全校生徒を対象にボランティア活動について知ってもらった上で、希望者が講座への申し込みができるような形をとりました。社協で実施するボランティアメニューの他、教育委員会で実施している行事に関わるボランティアメニューも企画し、年間を通して活動ができるという特色を活かし全部で17メニュー(開講式・閉講式も含む)を展開し、25名の申し込みがありました。

(4) 福祉協力校の指定 宮前小学校・福田小学校・月の輪小学校・滑川中学校  
にお願ひし、それぞれ独自の福祉教育に取り組んでいただきました。

(5) 福祉教育(福祉に関するの授業)の実施 近隣5社協合同で開催している福祉教育の定例会【ふくふく木曜会】へ参加し、町内小学校で実施される福祉の授業参加の取り組みを実施しています。

今年度は町内3小学校すべてで、福祉の導入授業と、当事者ゲストティーチャーによる講話・体験など(車イスユーザー・盲導犬ユーザー等)、また地域包括支援センターと協力の上、認知症サポーター養成講座も実施しました。また学校からの依頼に応じて、車いす体験(月小)、パラスポーツ体験(宮小)、また学校の特色を生かした授業展開をしたいというご希望により、歴史があり地元の方が多く通っている福田小では、地域で活動している地区サロンの高齢者との相互の交流事業も実施することができました。

#### 4. 調査研究、広報活動の実施

(1) 社協だより第44号・ふれあい通信(N o . 6 3 ~ N o . 6 9 ) を発行しました。

(2) 会員募集及び介護保険事業所のPRを実施しました。

#### 5. 各種地域福祉事業の積極的な実施

(1) 敬老会開催事業

10月23日滑川町総合体育館において開催し、出席をいただいた339名の方々にご長寿のお祝いを申し上げます。あわせて米寿のお祝い、結婚50年を迎えたご夫婦19組の表彰を行いました。

・対象者2,391名の内339名出席 (約14%)

(2) ふれあいいきいきサロン事業

高齢者の介護予防、閉じこもり防止、生き甲斐作りを目的とし、年間 95 回実施し、延べ 920 名の方に参加をいただきました。

地域包括支援センターとの共催で、血圧測定や健康運動等を取り入れ、さらに健康寿命の延長と介護予防の充実を図って参りました。

(3) 地域サロン補助事業

主に集会所を会場として開催されている 11 か所の「地域サロン」に対し、運営への協力・活動資金の補助を行いました。

(4) 地域支え合いサービス事業

元気なボランティアが援助の必要な高齢者を支えることで、ボランティア自身の介護予防と地域の商業振興につなげるしくみです。

- ・利用会員登録数 18 名
- ・協力会員登録数 26 名
- ・利用時間 204 時間 (165 件)、昨年は 141 時間 (100 件)

(5) 生活支援体制整備事業

地域の支え合いを推進するため生活支援コーディネーターを配置し、地域住民の為の憩いの場開故事業を行いました。コーディネーターと参加者で、活動内容を考えながらボランティア主体によるサロンへと移行することが出来ました。少しずつ集いの場が広がってきております。

- ・月輪中央集会所 8 回 延べ利用人数 158 人
- ・下向・古姓集会所 11 回 延べ利用人数 171 人
- ・和泉集会所 10 回 延べ利用人数 116 人
- ・羽一集会所 10 回 延べ利用人数 180 人

滑川町高齢介護課と共催で、移動販売事業を開始しました。町民のニーズの把握と販売経路の作成に関わりました。

(6) 高齢者等給食サービス事業

給食サービス希望者 8 名に延配食数 983 食を配食いたしました。

- ・実施日：毎週月曜から土曜日 (週 6 日、ボランティアによる配食)

(7) 単身高齢者保養事業

3 月 4 日、単身高齢者 18 名の参加をいただき、マーケットテラス川越市場の森本店での昼食会、生鮮漁港川越でのお買い物で楽しいひと時を過ごしました。

(8) ふれあいのつどい

2 月 13 日、福祉団体の交流事業として、身障福祉会、老人クラブ連合会、手をつなぐ親の会より 18 名の参加をいただきました。

内容はヒルトップ・ファームでお食事会、谷津の里でいちご狩りを行い楽しいひと時を過ごしました。

(9) 地域ふれあい事業

最近希薄になりがちな地域の連帯感や相互扶助を養い、世代間のふれあいと地域福祉の増進を図るため、各地区において実施をしていただきました。また、実施にあたり社協会員割りで助成金の交付を行いました。

(10) 福祉協力校補助事業

福祉協力校（小学校3校・中学校1校）に対し、助成金交付を行いました。

(11) 老人クラブ連合会諸事業の助長及び助成

- ・事務局として事業への協力及び指導を行いました。
- ・7月21日助成金交付 13クラブに助成金交付を行いました。

(12) 低所得者福祉対策

ア 生活福祉資金の貸付（県社協関係）

コロナ特例制度（緊急小口資金及び総合支援資金）の申請書類の受付は終了しましたが、貸付した方の返済が始まる中で、非課税世帯による償還免除申請や、生活困窮世帯の償還猶予申請が始まり、自分で申請書類を作成できない方への書類作成の支援を行いました。

イ 福祉資金の貸付（町社協単独）

低所得者に対し、緊急生活費の貸付を行う制度です。

- ・13名に対し、15回の相談 合計 274,000円

## 6. 赤い羽根募金事業対策

(1) 各種募金活動の積極的展開

10月1日から10月31日の1ヶ月間実施、多くの皆様からご協力をいただきました。

（実績額）

・戸別募金	1,629,700円
・学校募金	27,825円
・職域募金	49,714円
・法人募金	9,381円
合 計	1,716,620円

(2) 配分金による福祉事業

配分金は、県の共同募金会で指定された、下記の7事業を実施しました。

ア 児童・青少年福祉活動費では、小学校新入学児童に対し、お祝い品(引き出し)の贈呈を行いました。

イ 母子・父子福祉活動費では、児童扶養手当受給者で小・中学校入学児童がいる家庭（22名）に入学支度金の支給を行いました。

ウ 子育て支援事業費では、子育て支援の一環として、ベビーシートの貸し出しのため新しいベビーシートを購入しました。

- エ 福祉育成・援助活動費では、いきいきサロン事業費に充当しました。
- オ 地域ふれあい事業では、町内の１５地区に事業費を交付しました。
- カ 老人福祉活動費では、単身高齢者保養事業として、日帰り旅行を行いました。
- キ 啓発事業費では、社協だよりの発行を行いました。

## 7. 歳末たすけあい募金事業対策

### (1) 各種募金活動の積極的展開

１０月１日から１２月末日を期間とし、町民の皆様から多くのご協力をいただきました。

(実績額)

・戸別募金	1, 0 1 2, 2 4 5 円
・企業募金	1 7 6, 0 1 0 円
・街頭募金	2 7, 3 6 3 円
合 計	1, 2 1 5, 6 1 8 円

### (2) 配分金による福祉事業

- ア 低所得者歳末援護金品配分事業（対象者３９世帯６４人）
- イ 町内福祉施設、子育て施設に事業慰問金（２０施設）
- ウ 福祉団体ふれあいのつどい事業費
- エ 年末年始給食サービス
- オ 社協だよりの発行

## 8. 戦没者遺族福祉対策

### (1) 遺族会諸事業の助長及び助成

遺族会事業への協力、指導及び７月１９日に助成金交付を行いました。

## 9. 相談事業対策

### (1) 心配ごと相談所の開設

毎月第３火曜日 午後１時から４時までコミュニティセンターにおいて開設しました。

- ・開催数 １２回
- ・相談件数 ２件

来談者のない時間は、一人暮らし老人の安否確認のための電話訪問を行っております。(希望者のみ)

- ・延件数 ５６件

### (2) 福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートねっと）

ひとりで生活していくには不安がある方が安心して生活が送れるよう、



福祉サービスの利用手続きの代行をはじめ、金銭管理等を行うため、17名の利用者に対し事業推進をしております。

- ・認知症高齢者等・・・11名
- ・知的障害者等・・・4名
- ・精神障害者等・・・2名

## 10. 滑川社協 福祉サービスセンター

### (1) 居宅介護支援事業（介護保険法）

ア 事業内容・・・要介護者のケアプラン作成

イ 事業実績

- ・年間利用者数 203 人
- ・年間収入 25,913,343 円

### (2) 介護予防支援事業（滑川町受託）

ア 事業内容・・・要支援者のケアプラン作成

イ 事業実績

- ・年間利用者数 73 人
- ・年間収入 340,014 円

## 11. 団体事務局

(1) 滑川町老人クラブ連合会（会員数 583 名）

(2) 滑川町遺族会（会員数 106 名）

(3) 滑川町赤十字奉仕団（会員数 103 名）

(4) 滑川町ボランティア団体連絡会（13 団体）

(5) 滑川町身障福祉会（会員数 10 名）

(附属明細書については省略)